

報道関係者各位
プレスリリース

2023年7月13日
休暇村瀬戸内東予

愛媛県西条市は、カブトガニ天国！
休暇村瀬戸内東予、日本の渚 100 選にも名を連ねる桜井海岸でカブトガニ放流体験を実施
～リニューアル 20 周年企画 ウミホテル発光観察会も同時開催～

瀬戸内海の多島美と霊峰石鎚山を同時に眺望できるリゾートホテル休暇村瀬戸内東予（所在地：愛媛県西条市河原津、支配人：土田恭子）では、2023年7月にリニューアル20周年を迎えます。その記念企画として、日本の渚100選にも名を連ねる桜井海岸でカブトガニ放流体験を7月22日・23日、8月5日・6日に実施します。また、ウミホテル発光観察会も同時開催します。



カブトガニ放流体験

◆「生きた化石」カブトガニ

カブトガニは、2億年以上も前からその形を変えないまま現在まで生き続けていることから、「生きた化石」といわれています。瀬戸内海沿岸から九州北部の沿岸にかけて、多くのカブトガニを見ることができます。

休暇村瀬戸内東予がある西条市河原津海岸一帯は、海が豊かで多くの魚や貝と共に「カブトガニ天国」といわれ、1949年、カブトガニの繁殖地として、県の天然記念物に指定されました。



◆ウミホタルとは？

普段人目に触れることのない生物ですが、鮮やかな青色に発光することから、その存在が知られています。

刺激を与えることによって青く光り、生息場所として波が穏やか、淡水の流入が少ない、海底が砂地などの条件があてはまらないと見ることはできません。休暇村瀬戸内東予では実際に波打ち際でご覧いただけます。



◆カブトガニ放流体験&ウミホタル発光観察会

実施内容：1日目 19：45～21：00 カブトガニ説明会、ウミホタル発光観察会

2日目 8：00～9：00 カブトガニ放流体験

実施日：2023年7月22日（土）、2023年8月5日（土）

料金：1名様につき100円（保険料として）

参加方法：お電話にてご予約ください。

休暇村瀬戸内東予 TEL：0898-48-0311

※空き状況により当日でもご参加いただけます

その他：どちらかのお日にちだけの参加も可能です。

ご予約時にお申し付けください。



◆ウミホタル発光観察会は夏の期間実施中です

実施日：2023年7月15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）

7月29日（土）～8月19日（土）

※雨天中止

時間：19：45～20：30頃

料金：1名様につき100円（保険料として）

参加方法：お電話にてご予約ください。 休暇村瀬戸内東予 TEL：0898-48-0311

※空き状況により当日でもご参加いただけます

◆愛ある愛媛のおもてなし会席～夏～

料金：19,500円（税込/入湯税別） ※平日和室10畳2名1室利用時の1名様料金

<お品書き>

先付 だてまぐろと絹かわなすのカルパッチョ・伊予牛冷しゃぶ葛叩き・蛸のレモン土佐酢和え

造り だてまぐろ 鯛 栄螺 車海老 勘八/煮物替 瀬戸内産あここの酒蒸し

焼物 伊予牛鉄板焼/御飯 鯛釜飯/留椀 西条産はだか麦の味噌汁/香物 三種

水菓子 アムスメロン 葡萄



愛ある愛媛のおもてなし会席～夏～



先付三種



伊予牛鉄板焼

◆名湯 ひうちなだ温泉

ホテル内にある「ひうちなだ温泉」は伊予三湯のひとつ本谷温泉を源泉とした低張性アルカリ性冷鉱泉の温泉です。p h 値が高く美人の湯として地元の皆様に愛されています。男湯からは石鎚連峰を、女湯からは瀬戸内の多島美を眺めることができ、旅の疲れを癒してくれます。



◆休暇村瀬戸内東予

海拔 60mの高台に建ち、ホテルからは西日本最高峰「石鎚山」をはじめとする石鎚連峰の美しい稜線や瀬戸内海に浮かぶ島々を一望できます。全室オーシャンビューのお部屋からはパノラマ写真のような景色が広がり、開放感あふれるレストランでは、瀬戸内海の旬の食材を使ったビュッフェをお楽しみいただけます。



所在地 : 〒799-1303 愛媛県西条市河原津乙 7-179

支配人 : 土田恭子

URL : <https://www.qkamura.or.jp/toyo/>

◆自然にときめくリゾート

日本の景色を代表する国立公園等豊かな環境に展開するリゾートホテル。35か所ある休暇村は、「自然にときめくリゾート」のコンセプトのもと、地元の食材を活かした料理や、地域の自然、文化、歴史とのふれあいプログラムなど、その土地ならではの魅力にふれる場を提供し、すべてのお客様に心が自然にときめくひとときをお届けします。



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

休暇村瀬戸内東予 担当：徳増・兼子

TEL : 0898-48-0311 FAX : 0898-48-0313

MAIL : kouho_pr@qkamura.or.jp